



事務所の前で「お客との長い付き合いで運転の変化に気がつく」と話す河津治幸社長（右端）

カワツオート

（久留米市）

イチオシ

車の整備や板金塗装、中古車などの販売を手掛けるカワツオート（久留米市藤光町）が、高齢者向けに車検満了日を事前に連絡する無料サービスを始めた。うっかりで車検切れのまま運転すると運転免許停止などの処分を受け、刑事罰に問われる可能性も。河津治幸社長（42）は「高齢者にとって車は日常生活の足。元気なうちは安全に運転してもらいたい」と話す。

同社は1968年、河津社長の父吉幸さん（故人）が車で顧客を回るエンジンオイル交換業として創業。現在は市内ほか八女、筑後両市で年間延べ約900台を修理し、約150台の車検を受け付けている。大学などの車両整備も請

高齢者向け車検事前連絡

け負う。

河津社長によると、ここ数年、車を購入したディーラーの担当者が代わって連絡がなかったり、車用品大手など決

まった整備先がなかったりして、車検が切れてしまう高齢者が増えてきているという。

新たに始めるサービスは60歳以上を対象で、カワツオートで車を購入したかを問わず、事前に電話で登録すれば、車検が近づいた時期に電話や、はがきで知らせ、連絡が取れなければ、自宅まで訪問する。



河津社長が顧客の自宅まで車の点検に向くことも

高齢ドライバーの事故が社会問題化する中、同社ではやりとりに不安があったり、事故修理を繰り返したりする場合、本人や家族に免許返納を勧めることもあるという。河津社長は「日ごろから車とお客さんを見ていけば分かることがある。お付き合いを通して安全運転のお手伝いができる」と語る。同社0942（26）3040。

（山口新太郎）